

《学校教育目標》

知・徳・体の調和がとれ、未来をたくましく生きぬく力をもった児童の育成

《目指す児童像》

は す の 子

「は」：果てしなく智を磨き 『知 育』 「す」：健やかな体を鍛え 『体 育』 「の」：のびのびとたくましく 「こ」：心豊かに生きる 『徳 育』

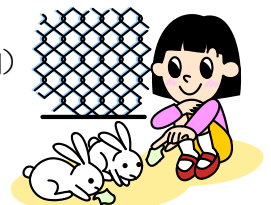
自ら進んで学ぶ子

健康で最後までやり通す子

心豊かで思いやりのある子

《目指す学校像》

- 一人一人を尊重し、個性や可能性を伸ばす学校
 - * 「笑顔の登校、楽しい学び、満足の下校」の具現化
- 知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校
 - * 自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力（「人間力」）の育成
- 質の高い教育を進める学校
 - * 「子どもらしい感性」を磨き、「ともに学び合い高め合う力」を育む
- 「生きる力」「確かな学力」を育てる学校
 - * 「体験」や「実感・納得」を大切にした教育活動の展開
- 学習環境の充実した学校
 - * 日々の積み重ねが見える環境づくり、「学びの心」をくすぐる環境づくり
- 安全できれいな学校
 - * 子どもが活動しやすく、安心できる清潔な校舎
- 開かれた学校（学校・家庭・地域の連携）
 - * 地域・家庭と「思い」を一つにし、子どものよりよい成長を目指す



《学校経営の基本方針》

- (1) 知・徳・体の育成を柱とし、それぞれに具体的な手立てを講じて教育活動を展開し、学校教育目標の具現化を目指す。（学校力を高める）
- (2) 基礎的・基本的な内容を定着させ、毎時の授業を大切にし、確かな学力を育てる。（わかる授業～確かな学力）
- (3) 子ども一人一人が、かけがえのない個人として尊重され、個々のもつ可能性を最大限に伸ばし、生かしていく教育活動を推進する。（一人一人を大切に）
- (4) 子ども主体の明るく、楽しく、美しい学校、活力のある学校、夢広がる学校をめざした教育課程を編成し全教職員の信頼と協働体制により教育目標の具現化を図る。（楽しい教室・夢広がる学校づくり）
- (5) 家庭や地域との連携を密にして、安全・安心な環境を整えると共に、開かれた学校に努め、信頼感に支えられた教育を推進する。（安全・安心な学校、開かれた学校）